

## 庁内職員PTによる検討結果(基本目標別)

### 1 庁内職員PTによる検討

若手職員が新たな基本構想の策定プロセスに直接参加することで、将来の区の姿について深く考え、様々なアイデアを創出し、基本構想策定への積極的な参画を促進することを目的し、実施した。

### 2 検討内容

「教育・子育て」「福祉・健康」「産業・文化・芸術」「まちづくり・環境」「防災・防犯」の分野から、目指すべき地域の将来像を検討

### 3 基本目標別のキーワード

#### (1) 基本目標 「将来にわたって『ひと』が育つまち」

- ✓ 切れ目ないサポートで、ここで育てたいと思えるようなまち
- ✓ 子どもたちがここで育ちたいと思える、安心して学べるまち
- ✓ 大人も子どもも頼りになるまち

#### (2) 基本目標 「多様な価値観・自分らしさを認め合い一人ひとりが輝くまち」

- ✓ 障がいがある人でも、高齢者の人でも、みんなが地域に参加できる
- ✓ 誰もが参加しやすい場と機能の充実
- ✓ 気軽に悩みや相談事を話すことができる居場所
- ✓ 行政サービスに簡単につながることができる
- ✓ 高齢者や障がい者の社会参加を支える地域社会
- ✓ 無理なく負担なく、特技・余暇の範囲で地域参加できる

#### (3) 基本目標 「人情・産業・文化が息づくにぎわいのまち」

- ✓ モノづくり産業の自立・自走による持続的な成長
- ✓ 観光客からの需要を取り込み、モノづくりの魅力を内外に発信
- ✓ モノづくりとアートのコラボレーションで、新たな製品・技術・文化の創出
- ✓ 地域内外へ魅力が伝わる
- ✓ 「新しさ」と「昔ながら」が交わるまち

#### (4) 基本目標 「安全安心で快適に暮らせるまち」

- ✓ 被害を自分ごとにとらえる
- ✓ 自ら率先して活動して、地域の防犯・防災力を向上
- ✓ 楽しく防犯・防災活動が持続する
- ✓ 自然を身近に感じる都市環境
- ✓ 住民参加による持続可能な脱炭素アクション